

令和5年8月1日

関係各位

名古屋市子ども青少年局
子育て支援部子ども福祉課長

令和5年度 名古屋市医療的ケア児等コーディネーター養成研修について

標題の件につきまして、医療的ケア児が安心して地域生活を送れるよう、各施策の支援を総合調整するコーディネーターを養成するための研修を下記のとおり実施します。研修の参加を希望される方は、下記のURL又は二次元バーコードから申請していただきますようお願いいたします。

なお、平成30年度より、当該研修を修了し専門的な知識及び支援技術を持つ相談支援専門員を相談支援事業所に配置したうえでその旨を公表している場合は「要医療児者支援体制加算」を請求することができます。

記

1. 研修対象者

相談支援専門員、保健師、看護師、医療ソーシャルワーカーなど名古屋市内において医療的ケア児とその保護者の相談支援に携わっている者又はその予定にある者で、当該研修の演習において検討事例を用意できる者(事例については、直接的な支援に関わっていても可)。

2. 日程及び会場

以下の計4日間(講義2日、演習2日)

※全科目を受講した方には「修了証」を後日交付いたします。1つの科目でも欠席した場合は「修了証」は交付できません。

【講義】

日時：令和5年10月11日(水)、12日(木) 午前9時20分～午後5時15分

会場：中区役所ホール(名古屋市中区栄四丁目1番8号(地下2階))

【演習】

日時：令和5年11月8日(水)、9日(木) 午前9時20分～午後5時15分

会場：愛知県自治研修所(名古屋市中区丸の内2丁目5-10)

3. 受講定員

40名程度

4. 受講料

無料

5. 研修カリキュラム（予定）

科目名	時間数	内容
①総論	1時間	コーディネーターに求められる資質と役割
②医療	3時間	障害のある子どもの成長と発達の特徴／疾患の特徴／日常生活における支援／訪問看護の仕組み
③本人・家族の思いの理解	2時間	本人・家族の思い／意思決定支援／ニーズアセスメント／ニーズ把握事例
④福祉	3時間	福祉の制度／遊び・保育／家族支援／虐待
⑤ライフステージにおける支援	2時間	各ライフステージにおける相談支援に必要な視点／NICUからの在宅移行支援
⑥支援体制整備	1時間	支援チーム作りと体制整備／医療・福祉・教育の連携
⑦計画作成のポイント	2時間	演習に向けた計画作成のポイント
⑧演習（計画作成）	7時間	事例をもとにした計画作成の演習
⑨演習（事例検討）	7時間	事例をもとにグループディスカッション、スーパーバイザーによる計画作成の指導

6. 申込方法

以下のURL又は二次元バーコードから、期限内に申請していただきますようお願いいたします。申込期限は、令和5年8月23日（水）まで。

<https://logoform.jp/f/pr7XP>



7. 受講決定

令和5年8月末に通知

※受講希望者が定員を上回った場合は、区ごとの受講人数及び医療的ケア児への相談支援の実績等を考慮して、子ども福祉課において受講者を選考します。

8. その他

- 研修会場に駐車場はございませんので、公共交通機関でお越してください。
- 本研修を受講された方につきましては、本市が運営する「名古屋市医療的ケア児支援サイトえ・が・お」というホームページの「医療的ケア児コーディネーターがいる相談支援事業所」において、所属している事業者名と電話番号を掲載・公表させていただきますので、あらかじめご了承ください。

(お問い合わせ先)

子ども青少年局子育て支援部

子ども福祉課子ども発達支援係(山本)

TEL : 052-972-2520